



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社TBK

コード番号 7277 URL <http://www.tbk-jp.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 墨谷 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 安村 邦彦

TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,723	△7.3	541	△42.7	578	△36.9	447	△28.2
23年3月期第1四半期	10,486	93.8	945	—	916	—	622	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 476百万円 (△17.4%) 23年3月期第1四半期 577百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.23	—
23年3月期第1四半期	21.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第1四半期	45,783		20,608		43.4	
23年3月期	46,269		20,290		42.3	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 19,885百万円 23年3月期 19,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△2.9	1,500	△21.9	1,400	△25.5	800	△32.5	27.26
通期	43,500	4.7	3,300	△2.1	3,100	△6.9	1,800	7.7	61.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	29,424,635 株	23年3月期	29,424,635 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	81,435 株	23年3月期	81,295 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	29,343,260 株	23年3月期1Q	29,349,716 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間では、トラックメーカー各社は東日本大震災の影響によるサプライチェーン体制の混乱などにより4月は3月に続いて休業や部分休業を余儀なくされ、生産活動が停滞しておりましたが、5月より生産活動は徐々に回復し、6月には震災前の生産水準まで回復いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間における連結売上高は、97億23百万円（前年同期比7.3%減）となりました。損益面におきましては、震災対応費用の発生などもあり、連結営業利益は5億41百万円（前年同期比42.7%減）、連結経常利益は5億78百万円（前年同期比36.9%減）、連結四半期純利益は4億47百万円（前年同期比28.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における自動車部品等製造事業は、売上高は79億32百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は5億71百万円（前年同期比38.1%減）、不動産賃貸事業は前年度と同様に売上高1億34百万円、営業利益は49百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

また、アジアにおける売上高は20億5百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は2億18百万円（前年同期比24.1%減）、北米における売上高は1億73百万円（前年同期比176.1%増）、営業損失は26百万円（前年同期は営業損失64百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産については、前年度末比1.0%減の457億83百万円（前連結会計年度末は、462億69百万円）となり4億85百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の減少12億87百万円、受取手形及び売掛金の増加3億98百万円、投資有価証券の増加3億49百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比3.1%減の251億75百万円（前連結会計年度末は、259億79百万円）となり8億3百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ未払法人税等の減少5億78百万円、長期借入金の減少4億65百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比1.6%増の206億8百万円（前連結会計年度末は、202億90百万円）となり3億18百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加（3億円）に、株価上昇等の影響によるその他有価証券評価差額金の増加76百万円を加味したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前年度末42.3%から43.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、東日本大震災の影響などにより合理的な算定が困難であったことから当初未定としておりましたが、その後の入手可能な情報や予測等に基づき、平成23年7月5日に開示いたしました。

東日本大震災の影響によるトラックメーカー各社の生産動向、足元の円高、資源価格の上昇などと併せ、国内経済の先行きには不透明要因が残りますが、業績予想については、現状では平成23年7月5日の公表値から変更していません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

1. 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,636	4,349
受取手形及び売掛金	8,537	8,936
商品及び製品	843	1,003
仕掛品	913	899
原材料及び貯蔵品	1,351	1,217
繰延税金資産	434	526
その他	348	540
貸倒引当金	△17	△19
流動資産合計	18,048	17,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,724	16,740
減価償却累計額	△7,531	△7,667
建物及び構築物（純額）	9,193	9,073
機械装置及び運搬具	23,857	23,932
減価償却累計額	△17,992	△18,224
機械装置及び運搬具（純額）	5,864	5,707
土地	9,932	9,925
建設仮勘定	590	720
その他	7,010	7,015
減価償却累計額	△6,197	△6,279
その他（純額）	812	735
有形固定資産合計	26,393	26,162
無形固定資産		
ソフトウェア	51	47
その他	59	60
無形固定資産合計	111	107
投資その他の資産		
投資有価証券	1,075	1,425
出資金	228	228
繰延税金資産	361	335
その他	181	179
貸倒引当金	△16	△16
投資損失引当金	△114	△92
投資その他の資産合計	1,716	2,059
固定資産合計	28,220	28,330
資産合計	46,269	45,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,851	5,810
短期借入金	2,982	2,897
1年内償還予定の社債	200	200
リース債務	86	84
未払法人税等	856	277
賞与引当金	705	329
役員賞与引当金	50	—
災害損失引当金	62	37
設備関係支払手形	283	337
その他	901	1,661
流動負債合計	11,979	11,636
固定負債		
社債	400	400
長期借入金	3,518	3,052
リース債務	175	161
繰延税金負債	240	229
再評価に係る繰延税金負債	3,077	3,077
退職給付引当金	2,723	2,753
長期前受金	491	485
長期預り保証金	1,976	1,986
長期預り敷金	1,344	1,344
その他	52	49
固定負債合計	13,999	13,539
負債合計	25,979	25,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	250	250
利益剰余金	10,439	10,740
自己株式	△28	△28
株主資本合計	15,279	15,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	326
繰延ヘッジ損益	△4	△2
土地再評価差額金	4,625	4,625
為替換算調整勘定	△563	△644
その他の包括利益累計額合計	4,308	4,306
少数株主持分	702	722
純資産合計	20,290	20,608
負債純資産合計	46,269	45,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	10,486	9,723
売上原価	8,802	8,404
売上総利益	1,684	1,319
販売費及び一般管理費	739	778
営業利益	945	541
営業外収益		
受取配当金	6	7
作業くず売却益	33	34
為替差益	—	6
投資損失引当金戻入額	—	21
その他	14	23
営業外収益合計	55	93
営業外費用		
支払利息	57	52
為替差損	23	—
その他	3	3
営業外費用合計	83	56
経常利益	916	578
特別利益		
投資損失引当金戻入額	3	—
固定資産売却益	0	7
特別利益合計	3	7
特別損失		
固定資産廃棄損	0	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	—
特別損失合計	13	2
税金等調整前四半期純利益	906	583
法人税、住民税及び事業税	440	234
法人税等調整額	△197	△129
法人税等合計	242	104
少数株主損益調整前四半期純利益	663	478
少数株主利益	41	31
四半期純利益	622	447

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	663	478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	76
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	△116	△80
その他の包括利益合計	△86	△1
四半期包括利益	577	476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	544	444
少数株主に係る四半期包括利益	33	32

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
	自動車部品等製造事業	不動産賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	8,791	134	1,502	59	10,486	—	10,486
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	172	—	562	3	738	(738)	—
計	8,963	134	2,065	62	11,225	(738)	10,486
セグメント利益又は損失(△)	923	46	288	△64	1,194	(249)	945

(注) 1. セグメント利益の調整額△249百万円には、セグメント間取引消去△14百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△235百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社総務部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
	自動車部品等製造事業	不動産賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	7,867	134	1,551	170	9,723	—	9,723
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	65	—	453	2	521	(521)	—
計	7,932	134	2,005	173	10,245	(521)	9,723
セグメント利益又は損失(△)	571	49	218	△26	813	(271)	541

(注) 1. セグメント利益の調整額△271百万円には、セグメント間取引消去△11百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△260百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社総務部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。